

2010年3月9日

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社

【報道資料】

**チェック・ポイント、モバイル・ユーザのワーク・スタイルに革新をもたらす  
Check Point Abra を発表  
Abra USB スティックで、セキュアな企業デスクトップ環境をどんな PC からでも実現**

ゲートウェイからエンドポイントまでの包括的セキュリティを提供するチェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社(本社:東京都新宿区、代表:代表取締役社長 杉山隆弘)は本日、あらゆる PC で安全な企業デスクトップ環境を仮想的に実現する新ソリューション、Check Point Abra を発表しました。Abraを使用すると、Abraに緊密に統合された VPN 接続機能によるオンラインまたはオフラインいずれの場合でも、社内の電子メールやファイル、アプリケーションに、あらゆる場所から安全にアクセスできるようになります。Abra は、利用する PC で自身を自動的に読み込む機能を持ち、また暗号化されたローカル・ストレージにより保存データを保護します。

リモート・ワーカーや契約業者が個人所有のリモート・アクセス用の機器やサード・パーティ製のデバイスを使用して企業ネットワークにアクセスすることにより、企業の機密データは流出のリスクにさらされるうえ、ネットワークへの脅威も高まります。例えば、企業データを自宅の PC に保存しているリモート・ワーカーの場合、もし家族がピアツーピア(P2P)ファイル共有サイトにアクセスしたり、インスタント・メッセージ(IM)経由でファイルを送信したりすれば、たとえ意図的ではなくとも、自社情報を外部に流出させたこととなります。また契約業者が、機密データを誤って別のクライアントに送信してしまうという事態も起こり得ます。不正な意図の有無にかかわらず、データ流出のリスクにさらされている状況であることには変わりはありません。

企業ネットワークへの安全なアクセス手段を優れたコスト・パフォーマンスで提供することを目的に、チェック・ポイントと SanDisk は協同で Abra を開発しました。チェック・ポイントが誇る仮想化機能、VPN、セキュリティ技術と、暗号化機能を備える高パフォーマンスな SanDisk の USB ドライブを統合し、安全な仮想作業空間を構築しています。Abra USB メモリを挿入して認証情報を入力するだけで、あらゆる Windows PC で即座に企業デスクトップ環境を実現することが可能です。

チェック・ポイントの会長兼 CEO(最高経営責任者)のギル・シュエッド(Gil Shwed)は、「Abra はリモート・ワーカーのワーク・スタイルを一変させるソリューションで、シンプルかつ安全に仮想的なモバイル作業環境を提供します。Abraには仮想化機能、VPN、強力なデータ・セキュリティを携帯性に優れたデバイスに統合しただけでなく、優れたコスト・パフォーマンスをも実現しています。Abraの導入によって、重くて高価なノート PC を持ち歩くことを必要とせず、安全なリモート・アクセスの実現が可能となります」と述べています。

利用者が保存した機密データを確実に保護するため、Abra にはさまざまな先進のセキュリティ機能を搭載しています。蓄積されたデータや使用中のデータは、ハードウェアおよびソフトウェア暗号化によって保護されます。プログラム制御機能は Abra で実行するアプリケーションを管理し、不正なアプリケーションの使用による企業ネットワークへのマルウェアの侵入を阻止します。さらに、Abra の作業セッションは仮想化技術によってホスト PC から隔離されるため、機密データを保護し、データ流出を防ぐことが可能です。

Computerlinks 社のマーケティング・マネージャ、ループフレッド・リージェント(Loup-Fred Regent)氏は、「当社では、パートナー企業に直接出向きソリューションのデモを行う必要がありますが、PC の持ち込みが許可されない場合もよくあります。しかしながらそのような環境でも Abra を利用する事で、パートナー企業にある PC にAbraを挿入するだけで安全にイントラネットに接続することができます。これほど優れたモバイル・ソリューションを提供している企業はチェック・ポイントだけです。PC を持ち歩かなくてもイントラネットへの接続を可能にする、使い勝手に優れた包括的なソリューション、それが Check Point Abra です」と述べています。

Check Point Abra の機能と利点は次のとおりです。

- 標準的な Windows ユーザ環境を採用しているため、短時間で操作を習得し使いこなすことが可能。
- 外部のネットワークや Web サイトへのトラフィックを制御することで、データ流出を防止。
- 個人の作業空間と企業 PC 環境間でのファイル転送は、セキュリティ・ポリシーに従って制御することが可能。
- コンプライアンスのスキャンでは、エンドポイントでアンチウイルス・ソリューションが有効であることを確実にするためにホスト PC を自動的にスキャン
- パスワードの強度要件を定義できるほか、証明書やトークンを利用したマルチ・ファクタ認証もサポート。ログイン時には仮想キーボードを使用することで、キーロガーによるパスワードのキャプチャを防ぐことが可能。
- チェック・ポイントの SmartDashboard®を使用した集中管理により、チェック・ポイントのゲートウェイを介してポリシーの管理やアップデートを集中的に行うことが可能(認証やコンプライアンスのスキャン・ルール、VPN 設定など)。

Check Point Abraの詳細については、<http://www.checkpoint.co.jp/products/abra/index.html>をご覧ください。

「Abra は、ネットワーク・アクセスが必須であるリモート・ワーカーに対し、オフィス環境を持ち運ぶことができる、優れた手段を提供します」とシュエッドは述べています。

## 出荷時期

Check Point Abraは 2010 年 3 月 31 日から受注が開始され、各国のチェック・ポイント正規販売代理店を通じてご購入いただけます。チェック・ポイントのパートナーについては、<http://www.checkpoint.co.jp/>をご覧ください。

## Check Point Software Technologies Ltd.について

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ・リミテッド(www.checkpoint.com)は、インターネット・セキュリティにおけるトップ企業として、特にネットワーク、データ、およびエンドポイントのトータル・セキュリティを単一の統合管理フレームワークで提供できる唯一のベンダーとして広く認められています。チェック・ポイントは、セキュリティの複雑さと総所有コスト(TCO)を低減しつつ、あらゆるタイプの脅威からお客様のネットワーク環境を確実に保護するための妥協のないセキュリティ機能を実現しています。チェック・ポイントは、FireWall-1 と特許技術のステートフル・インスペクションを開発した業界のパイオニアです。2009 年には、新たな革新的セキュリティ技術として Software Blade アーキテクチャを開発しました。Software Blade アーキテクチャは、導入先にあわせカスタマイズすることで、あらゆる組織、あらゆる環境のセキュリティ・ニーズにも的確でダイナミックに対応できる、安全かつ柔軟でシンプルなソリューションの構築を可能にします。チェック・ポイントは、Fortune 100 社の全社を含む、何万ものあらゆる規模の企業や組織を顧客としています。数々の受賞歴のあるチェック・ポイントの ZoneAlarm ソリューションは、世界中で何百万にも及ぶお客様の PC をハッカー、スパイウェア、および情報窃盗から未然に保護しています。

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズの全額出資日本法人、チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社は、1997年10月1日設立、東京都新宿区に拠点を置き、約34名の従業員を擁しています。

####

©2003-2010 Check Point Software Technologies Ltd. All rights reserved.

Check Point, AlertAdvisor, Application Intelligence, Check Point Endpoint Security, Check Point Endpoint Security On Demand, Check Point Express, Check Point Express CI, Check Point のロゴ, ClusterXL, Confidence Indexing, ConnectControl, Connectra, Connectra Accelerator Card, Cooperative Enforcement, Cooperative Security Alliance, CoreXL, CoSa, DefenseNet, Dynamic Shielding Architecture, Eventia, Eventia Analyzer, Eventia Reporter, Eventia Suite, FireWall-1, FireWall-1 GX, FireWall-1 SecureServer, FloodGate-1, Hacker ID, Hybrid Detection Engine, IMsecure, INSPECT, INSPECT XL, Integrity, Integrity Clientless Security, Integrity SecureClient, InterSpect, IPS-1, IQ Engine, MailSafe, NG, NGX, Open Security Extension, OPSEC, OSFirewall, Pointsec, Pointsec Mobile, Pointsec PC, Pointsec Protector, Policy Lifecycle Management, Power-1, Provider-1, PureAdvantage, PURE Security, puresecurity の logo, Safe@Home, Safe@Office, SecureClient, SecureClient Mobile, SecureKnowledge, SecurePlatform, SecurePlatform Pro, SecuRemote, SecureServer, SecureUpdate, SecureXL, SecureXL Turbocard, Security Management Portal, Sentivist, SiteManager-1, Smart-1, SmartCenter, SmartCenter Express, SmartCenter Power, SmartCenter Pro, SmartCenter UTM, SmartConsole, SmartDashboard, SmartDefense, SmartDefense Advisor, Smarter Security, SmartLSM, SmartMap, SmartPortal, SmartUpdate, SmartView, SmartView Monitor, SmartView Reporter, SmartView Status, SmartViewTracker, SMP, SMP On-Demand, SofaWare, SSL Network Extender, Stateful Clustering, totalsecurity のロゴ, TrueVector, Turbocard, UAM, UserAuthority, User-to-Address Mapping, UTM-1, UTM-1 Edge, UTM-1 Edge Industrial, VPN-1, VPN-1 Accelerator Card, VPN-1 Edge, VPN-1 Express, VPN-1 Express CI, VPN-1 Power, VPN-1 Power Multi-core, VPN-1 Power VSX, VPN-1 Pro, VPN-1 SecureClient, VPN-1 SecuRemote, VPN-1 SecureServer, VPN-1 UTM, VPN-1 VSX, Web Intelligence, ZoneAlarm, ZoneAlarm Anti-Spyware, ZoneAlarm Antivirus, ZoneAlarm Internet Security Suite, ZoneAlarm Pro, ZoneAlarm Secure Wireless Router, Zone Labs, Zone Labs のロゴは、Check Point Software Technologies Ltd. あるいはその関連会社の商標または登録商標です。ZoneAlarm is a Check Point Software Technologies, Inc. Company. その他の企業、製品名は各企業が所有する商標または登録商標です。本書に記載された製品は米国の特許 No.5,606,668、5,835,726、5,987,611、6,496,935、6,873,988、6,850,943、および 7,165,076 により保護されています。その他の米国における特許や他の国における特許で保護されているか、出願中の可能性があります。

## 《本件に関するお問い合わせ先》

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社

担当 マーケティング担当 佐藤

Tel: 03-5367-2500 / Fax: 03-5367-2501

Email: marketing\_jp@checkpoint.com

広報代行 株式会社プラップジャパン

担当 落合

Tel: 03-4570-3191/ Fax: 03-4570-3189